

お客様へSoftLayerをおすすめした理由

データコム POS売上分析システム/IBM SoftLayerで、
拡張性・安定性に優れた高パフォーマンスのサービスを提供

データ分析を中心に流通小売業向け業務パッケージを開発・販売するデータコム株式会社(以下、データコム)では、150店舗をチェーン展開するスーパーマーケットのお客様に向けて、POS売上分析システムをクラウド環境から提供するサービスを開始。サービス提供基盤となるクラウドにIBM SoftLayer(以下、SoftLayer)を採用することで、ベアメタル・サーバーを活用した高パフォーマンスのサービスを提供するとともに、拡張性や安定性に優れたインフラ環境を実現しました。

システム導入上の課題

- M&Aなどを含め、店舗数や売上規模が拡大している中、拡張性に優れた高性能なシステムが必要であった。
- サブシステム数が増えてきたため、システム管理負荷の軽減を図りたかった。

IBM SoftLayer活用のメリット

- シームレスな単一プラットフォームで、強力なベアメタル・サーバーと柔軟な仮想サーバーを提供し、必要に応じて拡張。
- 万が一のサーバー障害発生時にも代替サーバーを立ち上げることで短時間で復旧が可能。
- ベアメタル・サーバーにより、膨大なデータを高速に処理できるパフォーマンスを実現。
- ベアメタル・サーバーは複数の仮想マシンが同居する仮想環境と比較し、1台のサーバーを占有できるためパフォーマンスの安定度が高い。
- データセンター間のデータ転送は送受信とも無料で、インターネットへのデータ送信も月間500GB*1までは無料。
- データセンター間の通信費が掛からないため海外も含めたBCP(Business Continuity Plan: 事業継続計画)利用にも向いている。
- 大量データの高速処理が必要な場合に、価格性能やサポート費用面で有利。

ハイエンド・サーバーによるクラウド・サービスの性能換算比較

クラウド月額費用に占めるCPU割合を4、メモリー割合を4、ストレージを2として性能換算比較

比較表: データコム社作成

	A社クラウド	SoftLayer (ベアメタル)	A社クラウドを1とした場合の比較 (括弧内は重み付け換算性能)
CPUコア数	32	40	1:2.5(4:10) ※仮想化による性能劣化を50%として
メモリー容量	244GB	512GB	1:2.1(4:8.4)
ストレージ	SSD 800GB×8	SSD 800GB×6	1:0.75(2:1.5)
月額費用	3,008ドル (1年予約の月払)	3,591ドル (毎月支払)	1:1.19
換算費用	3,008ドル	1,804ドル	1:0.6(10:19.9)

※A社クラウドは米国西部(北カルフォルニア)、SoftLayerは米国San Joseデータセンター利用時の米国リージョン価格に基づく2015年5月15日時点の比較です。最新の価格情報はウェブサイト(<http://www.softlayer.com/jp>)よりご確認ください。

DATAKOM CORP.

データコム株式会社

所在地

〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町1-13-22
仙台松村ビル6F
<https://www.datacom.jp/>

概要

流通小売業向け業務パッケージを開発・販売するデータコム株式会社は、1994年に設立。POS売上分析システム、顧客分析システムなどを提供し、流通小売業界におけるデータ戦略を強力にサポート。



データコム株式会社
研究開発部
地主 雅信氏

“クラウドを活用したサービス提供は、数年前より行っていましたが、当時は他社サービスを利用していました。その後IBMからSoftLayerのサービス提供が開始されたので複数の他社サービスとスペック、サポート、価格などを総合的に比較したところ、SoftLayerが最もコストパフォーマンスに優れているという結果になりました。今後もIBMとの協業を通じて、より付加価値の高いサービス提供を実現していきたいと思っています。”



日本アイ・ビー・エム株式会社 〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19番21号

2015年5月22日開催のIBMクラウド・ビジネスフォーラム 2015での講演内容を基に作成。

このカタログの情報は2015年7月現在のものです。仕様は予告なく変更される場合があります。サービスや製品の詳細については、弊社の営業担当員にご相談ください。

*1 無料データ送信量500GBについては、7月改定内容を反映した情報となっています。

IBM、IBMロゴ、ibm.comは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml(US)をご覧ください。

© Copyright IBM Japan, Ltd. 2015
Printed in Japan
Jun 2015
All Rights Reserved